

知覚・感性心理論

Psychology of Perception and Kansei

3学期		火曜日 3・4時限		講義室：7A204	
担当教員	森田 ひろみ	研究室	402	オフィスアワー	月曜日午後
科目の概要	人間の知覚・行動・感性等の基盤となる高次認知機能の特性や働きに関する心理学的話題を取り上げ学習する。				
授業予定	高次認知機能の働きに関する最近の論文や専門書から適当な話題を取り上げ、 1) 講義により学ぶ 2) 輪読により学ぶ 3) 実習を交えて学ぶ 上記のいずれの形式をとるかは、履修人数なども参考に初回の授業で決定する。				
達成目標	ある心理学的現象が何故現れるのかについて考えることができる。または、ある認知特性をどのようにして心理学実験により明らかにするかについて考えることができる。これらの考察を繰り返すことにより人間の高次認知機能の働きや重要性を理解する。				
評価の方法	授業への参加態度（積極性、質問や議論など）やレポートなどにより評価する。				
教科書または参考書	教科書は指定しない。参考書は授業中に適宜紹介する。				
テレビ会議システムの利用	無				
その他	内容は専門的であり、概論的なものではない。 上記のとおり、初回の授業で出席者とも相談の上、講義形態を決定するので、履修を予定している場合は必ず出席すること。やむをえず欠席する場合には事前にメール等で連絡すること。				